# 次世代につなぐ営農体系の確立支援

#### く対策のポイント>

持続的生産に向けた産地の課題解決のため、ロボット・AI・IoT等の先端技術を組み入れた新たな営農技術体系を検討する取組等を支援します。

# <政策目標>

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践「平成37年まで]

### く事業の内容>

- 担い手の高齢化・労働力不足等の**産地が抱える課題の解決のため**、担い手、 ICTベンダー・農機メーカー、地方自治体、普及組織等の地域の関係者が参画し、
- ① 実用化段階にあるロボット・AI・IoT等の先端技術を産地の営農技術体系に 組み込み、省力化や高品質化を実現し得る産地としての新たな営農技術体系を 検討・検証するとともに、
- ② その実践に向けた道筋を明確化する取組を支援します。
- また、課題解決に向けた新たな営農技術体系への転換の道筋を明確化させた産 地について、**品目別事業や施設導入支援事業との連携・優遇措置**により、**新たな 営農技術体系の実践に必要な産地全体の環境整備等を支援**します。

# <事業の流れ>



#### く事業イメージ> 協議会 農業者 ICTベンダー・農機メーカー 普及組織 参画メンバーは柔軟に選定 自治体農政部局 実用化された その他関係機関 品目別事業・ ロボット・AI・ 施設導入支援 事業等 IoT等の 先端技術 ● 先端技術を組み入れた新たな ●持続的生産 強化対策事業 営農技術体系の検討・検証 (農業者等向け (産地に適した先端技術体系) 先端技術A 品目別事業の 一部) 先端技術B ●強い農業・担 い手づくり総合 先端技術C 支援交付金 ● 新たな営農技術体系の実践に向 (産地基幹施設 けた関係者の役割、道筋の明確化 等支援タイプ) (産地営農体系革新計画) 連携•優遇措置 新技術の導入による持続的生産体制の構築

[お問い合わせ先] 生産局技術普及課スマート農業推進班(03-3501-3769)